

令和7年度電気技術者試験受験者実態調査

令和8年3月

一般財団法人 電気技術者試験センター

<はじめに>

当試験センターが実施する公益目的事業の一環として電気技術者試験を受験する方々の実態を把握することを目的に、電気主任技術者試験および電気工事士試験の受験申込に際し、アンケートへの回答を任意によりお願いしている。前年度に引き続き令和7年度の調査結果を取りまとめたので公表する。なお、本調査では前年度との比較について説明を加えているが、第三種電気主任技術者試験は令和4年度から上期と下期年2回実施することになり、第一種電気工事士試験は令和6年度から上期と下期年2回実施することになったため、受験申込者数が増加したことに留意されたい。

<受験申込者数の状況>

令和2年度以降の受験申込者数の推移を試験種別毎に下表-1に示す。受験申込者数の詳細については、当センターホームページ「試験実施状況の推移」をご参照ください。

- ・直近3か年の総受験申込者数は平均約30万5千人であり、令和2～令和4年度の3か年の平均に比べ約5千人（約2%）増加している。

表-1 電気技術者試験受験申込者数の推移

単位[人、%]

	電験1種	電験2種	電験3種	電験計	電工1種	電工2種	電工計	総計
R02	2,109	9,226	55,406	66,741	41,700	134,289	175,989	242,730
R03	2,167	8,933	53,685	64,785	51,575	206,643	258,218	323,003
R04	2,015	8,661	85,929	96,605	49,636	188,431	238,067	334,672
3年平均	2,097	8,940	65,007	76,044	47,637	176,454	224,091	300,135
R05	2,012	8,976	70,810	81,798	45,819	173,133	218,952	300,750
R06	2,042	9,815	66,628	78,485	50,511	172,108	222,619	301,104
R07	2,153	10,143	66,551	78,847	50,937	185,056	235,993	314,840
3年平均	2,069	9,645	67,996	79,710	49,089	176,766	225,855	305,565
増加率	99	108	105	105	103	100	101	102

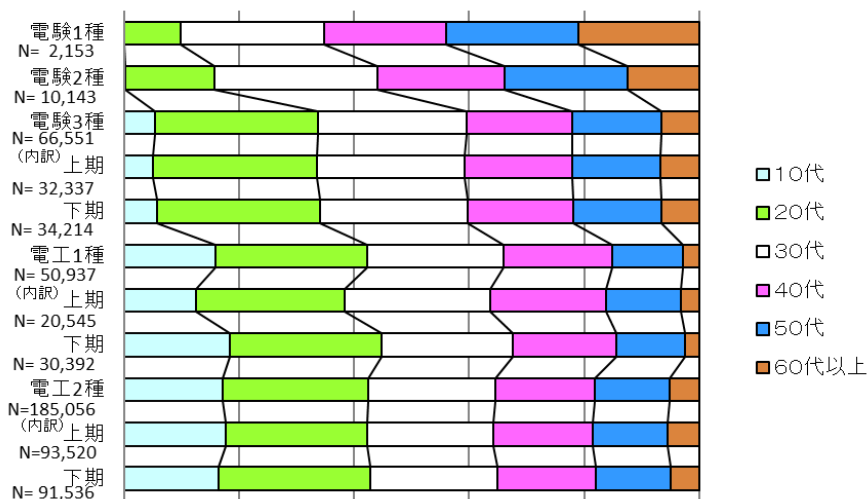
注) 電験は電気主任技術者試験、電工は電気工事士試験を示す。

<受験申込者の属性>

1. 受験申込者年代別構成

令和7年度受験申込者の年代別構成を下表-2に示す。試験種別ごとに学生を主体とした10代受験者の比率や各年代の構成比等に特徴が見られる。前年度結果との比較では、年代別構成全体として大きな変化はみられない。

表-2 令和7年度受験申込者年代別構成

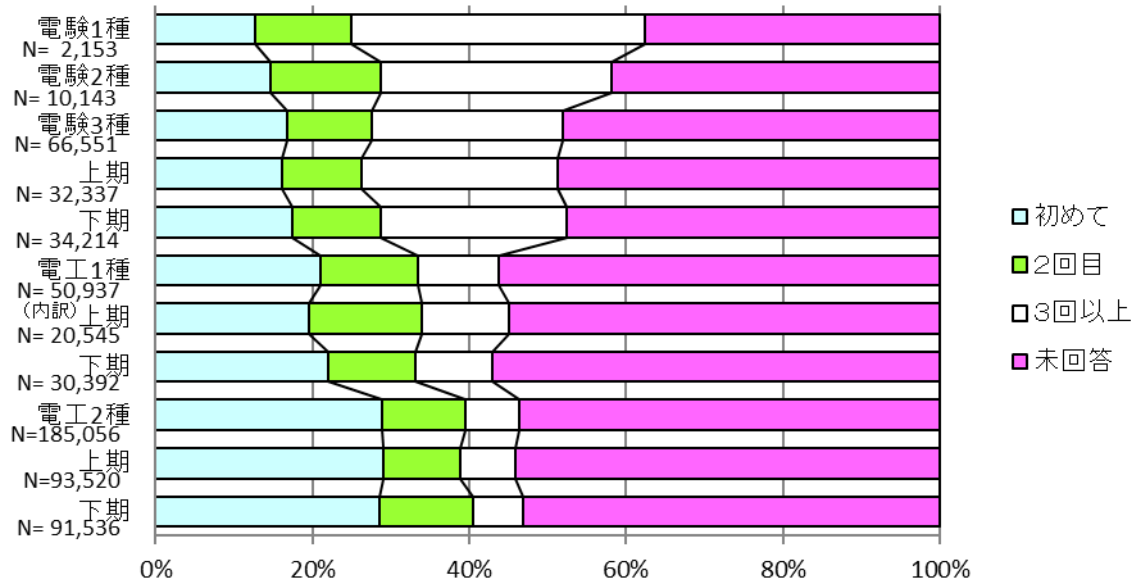


注) 年齢は令和7年4月1日時点での満年齢

2. 受験回数

令和7年度受験申込者の受験回数を、下表-3に示す。前年度との比較では傾向に大きな変化はない。

表-3 令和7年度受験申込者受験回数



3. 受験申込者の学生・就業者別属性

令和7年度受験申込者の電験における属性を下表-4に、電工における属性を下表-5に示す。

学生の比率は、電工2種が最も高く7.7%、電工1種で7.5%、電験3種で5.0%である。

また、就業者の比率は、電験1種で56.7%と最も高く、電験2種で53.8%、電験3種で43.8%、電工1種で34.5%、電工2種で33.9%である。前年度との比較では傾向に大きな変化はない。

表-4 令和7年度電気主任技術者試験受験申込者属性

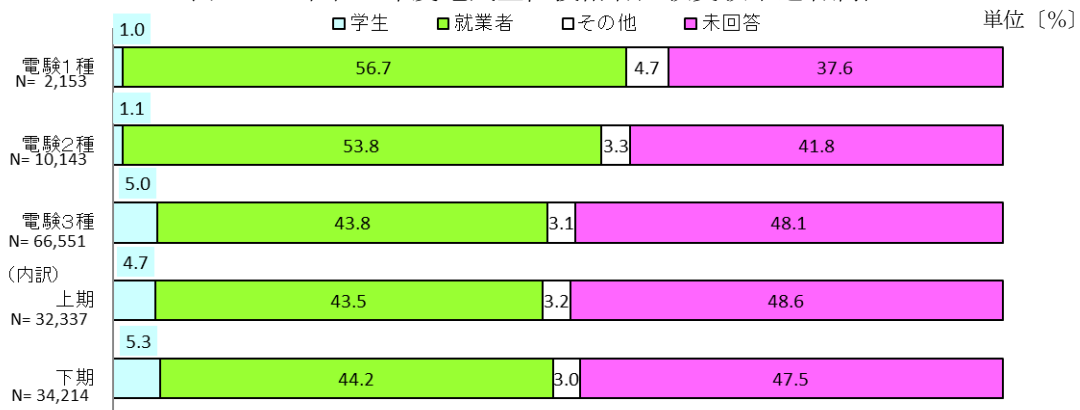


表-5 令和7年度電気工事士試験受験申込者属性



4. 就業者の勤務先

次いで、受験申込者数の多くを占める就業者の勤務先についての調査結果を示すが、この回答は、インターネットでの新規受験申込者（電気主任技術者試験においては一次試験からの受験申込者、電気工事士試験においては学科試験からの受験申込者を示す）のみが回答の母集団である。

(1) 電気主任技術者試験受験申込者の勤務先

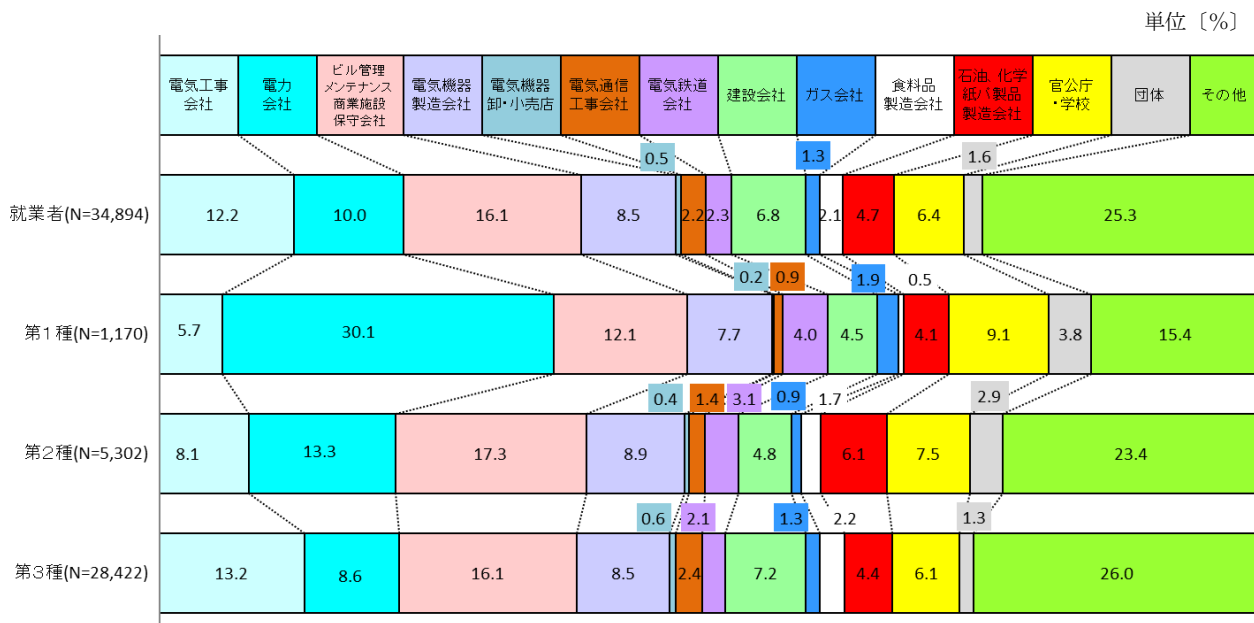
令和7年度電気主任技術者試験受験申込者のうち就業者の勤務先について、下表-6に示す。1種は、勤務先が「電力会社」と回答した者が最も多く、以下、「ビル管理・メンテナンス・商業施設保守会社」、「官公庁・学校」、「電気機器製造会社」、「電気工事会社」の順である。

2種は勤務先が「ビル管理・メンテナンス・商業施設保守会社」と回答した者が最も多く、以下、「電力会社」、「電気機器製造会社」、「電気工事会社」、「官公庁・学校」の順である。

3種では、「ビル管理・メンテナンス・商業施設保守会社」と回答した者が最も多く、以下、「電気工事会社」、「電力会社」、「電気機器製造会社」、「建設会社」の順である。

このように、電気主任技術者試験受験申込者の多い勤務先は、「ビル管理・メンテナンス・商業施設保守会社」、「電気工事会社」、「電力会社」、「電気機器製造会社」の4業種で、4業種に勤務する受験申込者が就業者全体に占める割合は、1種が55.6%と最も大きく、2種が47.6%、3種が46.4%である。

表-6 電気主任技術者試験受験申込者（就業者）の勤務先



(2) 電気工事士試験受験申込者の勤務先

電気工事士試験受験申込者のうち就業者の勤務先について、下表-7に示す。

受験申込者の勤務先は、1種、2種とも「電気工事会社」と回答した者が最も多く、以下、1種および2種ともに「ビル管理・メンテナンス・商業施設保守会社」、「建設会社」、「電気通信工事会社」、「電気機器製造会社」の順である。

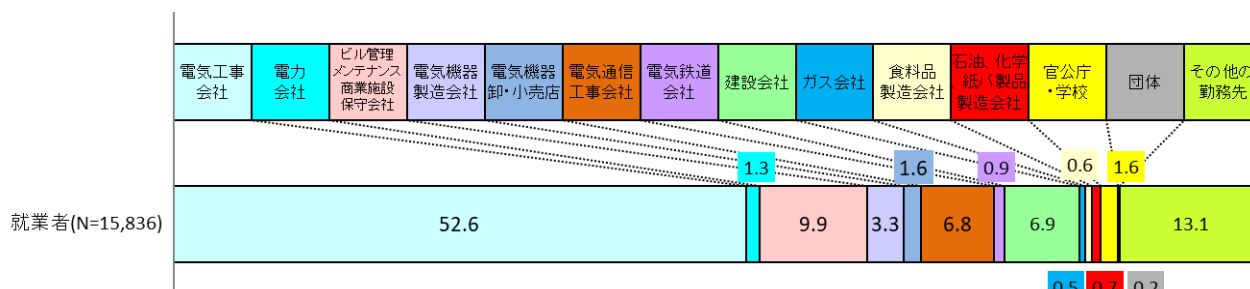
なお、1種の受験申込者は「電気工事会社」に勤務する者が52.6%と最も多く、上位5業種で79.5%と過半数を占めている特徴が見られる。また、2種の受験申込者は「電気工事会社」に勤務する者が17.1%と最も多いが、上位5業種で占める比率は47.7%であり、1種に比較して多くの業種に分散している特徴が見られる。

前年度との比較では1種において、「建設会社」と「電気通信工事会社」の順位が逆転する結果となった。

表-7 電気工事士試験受験申込者（就業者）の勤務先

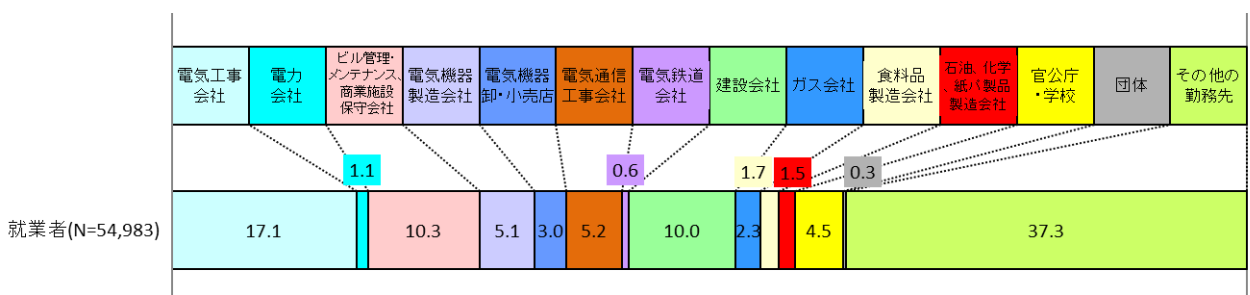
(第1種電気工事士試験受験申込者)

単位 [%]



(第2種電気工事士試験受験申込者)

単位 [%]



5. 学生の学科、最終学歴（学校種別）

同様に、インターネットでの申込者の在学中の学校又は最終学歴について、電気主任技術者試験受験申込者は下表－8に、電気工事士試験受験申込者は下表－9に示した。

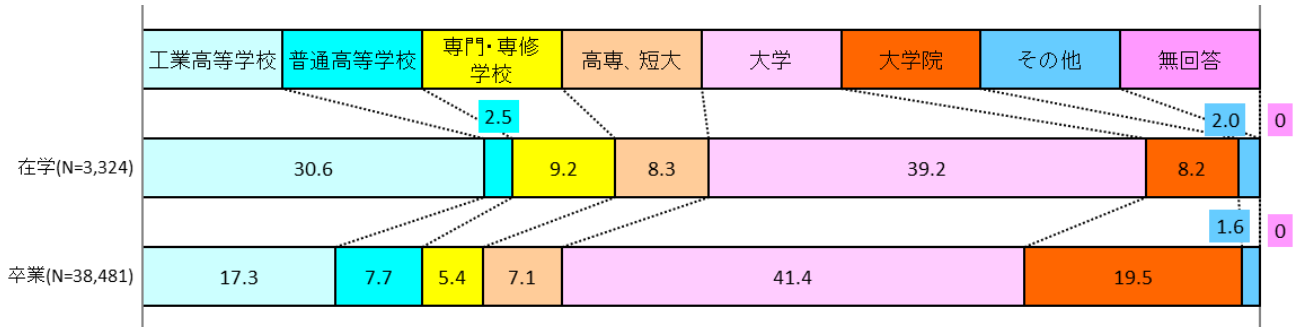
(1) 電気主任技術者試験受験申込者は、在学者では、「大学」「工業高等学校」「専門・専修学校」の割合が大きく、3区分の合計で79.0%を占めている。卒業生では、「大学」に次いで「大学院」「工業高等学校」の順である。

(2) 電気工事士試験受験申込者については、在学者では「工業高等学校」が最も多く、卒業生では、1種では、「大学」「工業高等学校」、2種では、「大学」「普通高等学校」の順である。

こうした学歴・学科区分等の傾向は前年度と比較して大きく変化していない。

表－8 令和7年度電気主任技術者試験受験申込者の学歴・学科区分等

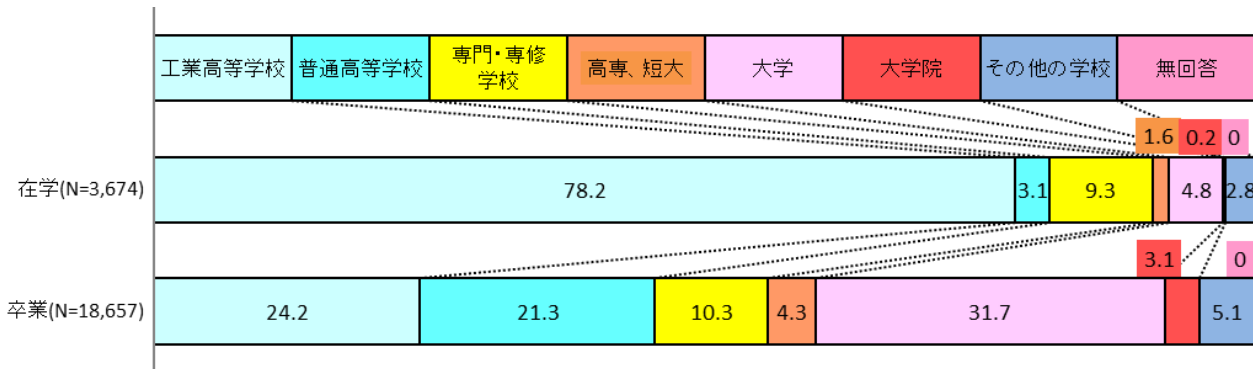
上段：在学者
単位 [%] 下段：卒業生



表－9 令和7年度電気工事士試験受験申込者の学歴・学科区分等

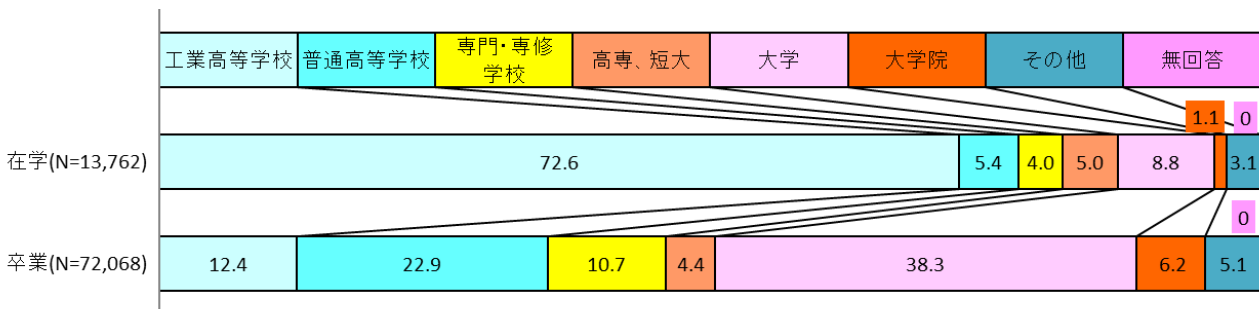
上段：在学者
単位 [%] 下段：卒業生

(第1種電気工事士試験受験申込者)



(第2種電気工事士試験受験申込者)

上段：在学者
単位 [%] 下段：卒業生



<受験申込者の受験動機>

インターネットでの申込者に対しては、学生・就業者別の申込者の受験動機についても任意による回答を得ている。

1. 学生の受験動機

(1) 電気主任技術者試験

学生が電気主任技術者試験を受験する動機としては、「自分の判断で（就職を有利にするため）」、「学校の勧め（就職を有利にするため）」、「自分の判断で（能力を試すため）」のいずれかで回答した者が大半を占めており、「就職を有利にする」ことを受験の動機としている者が多い。なかでも、「自分の判断で（就職を有利にするため・能力を試すため）」を選択する者が「学校の勧め」「家族・知人の勧め」を上回っている。

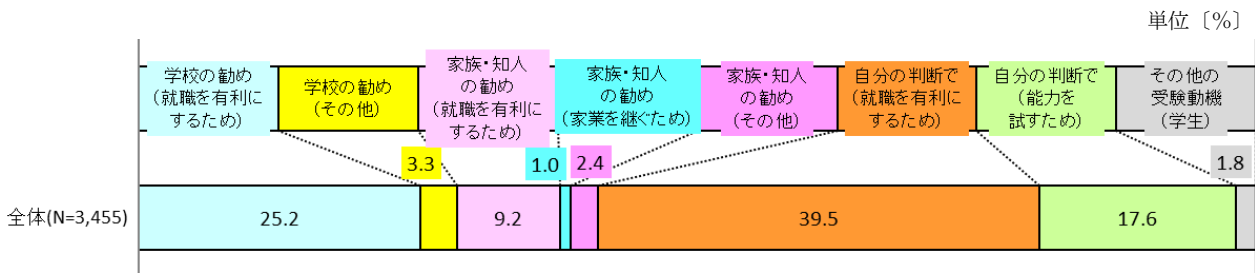
また、17.6%の者が「自分の判断で（能力を試すため）」と回答している。

(2) 電気工事士試験

学生が電気工事士試験を受験する動機としては、1、2種とも「学校の勧め（就職を有利にするため）」「自分の判断で（就職を有利にするため）」のいずれかで回答した者が多く、就職を有利にすることを受験の動機としている者が多い。なかでも、「学校の勧め」が最も大きな割合だが、1種では、「自分の判断で」で回答した者も35.2%と多い。

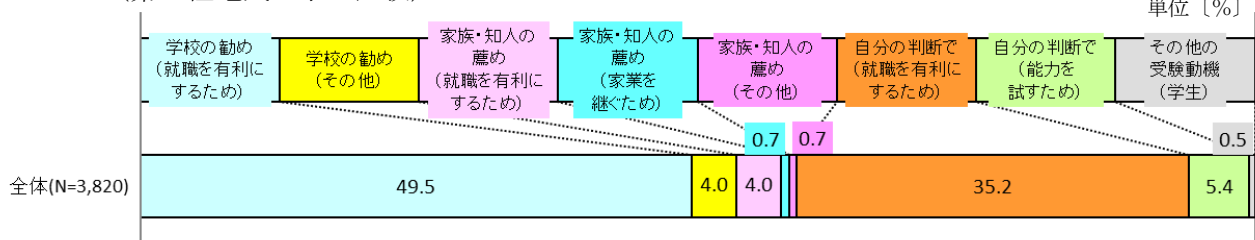
また、1種で5.4%、2種で5.6%の者が「自分の判断で（能力を試すため）」を選択している。両試験種別とも、学生の受験動機の傾向は前年度と比較して大きな変化は見られない。

表－10 電気主任技術者試験受験動機（学生）

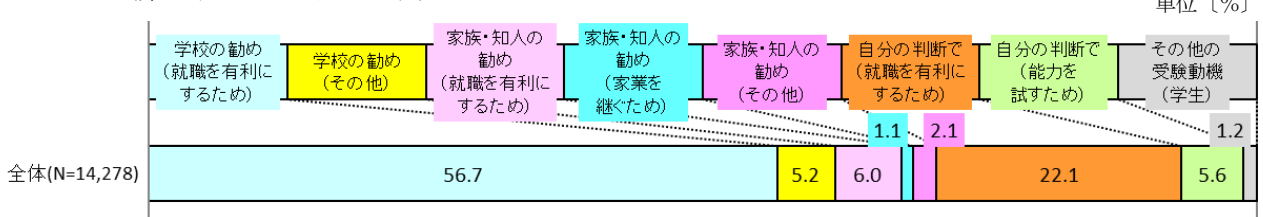


表－11 電気工事士試験受験動機（学生）

(第一種電気工事士試験)



(第二種電気工事士試験)



2. 就業者の受験動機

(1) 電気主任技術者試験

就業者が電気主任技術者試験を受験する動機としては、「資格が必要な職務に就いているため」を選択した者が28.4%と最も多いが、「昇進または給料・収入を上げるため」、「定年後の再就職に備えるため」、「勤務先で希望する職務に就くため」を選択した者の割合が、電気工事士試験に比較して大きい。また、「定年後の再就職に備えるため」を選択した者が12.8%という特徴がある。前年度と比較して大きな変化は見られない。

(2) 電気工事士試験

就業者が電気工事士試験を受験する動機としては、第1種では「資格が必要な職務に就いているため」を選択した者が60.7%と大半を占め、それに続くのは、「昇進または給料・収入を上げるため」、「新規事業の開拓等で資格を取る必要が生じたため」、「勤務先で希望する職務に就くため」である。前年度と比較して、「新規事業の開拓等で資格を取る必要が生じたため」と「勤務先で希望する職務に就くため」の順位が逆転している。

第2種では、「資格が必要な職務に就いているため」を選択した者が46.3%となり、それに続くのは「昇進または給料・収入を上げるため」であるが、全体としては前年度と比較して大きな変化は見られない。

表-12 電気主任技術者試験受験動機（就業者）

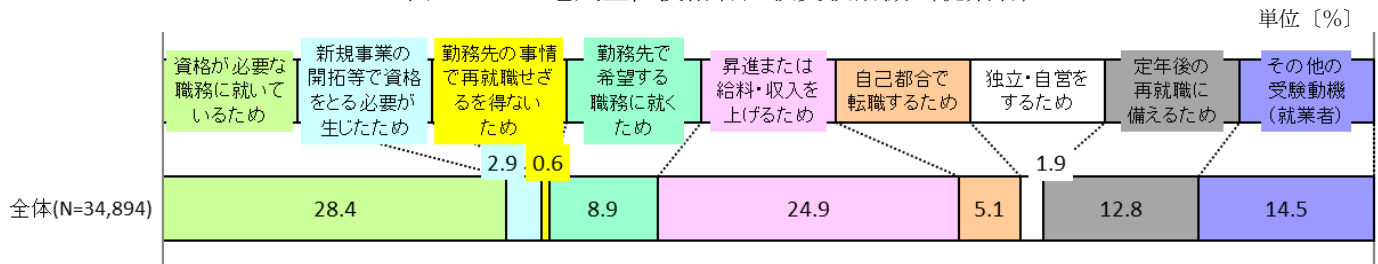
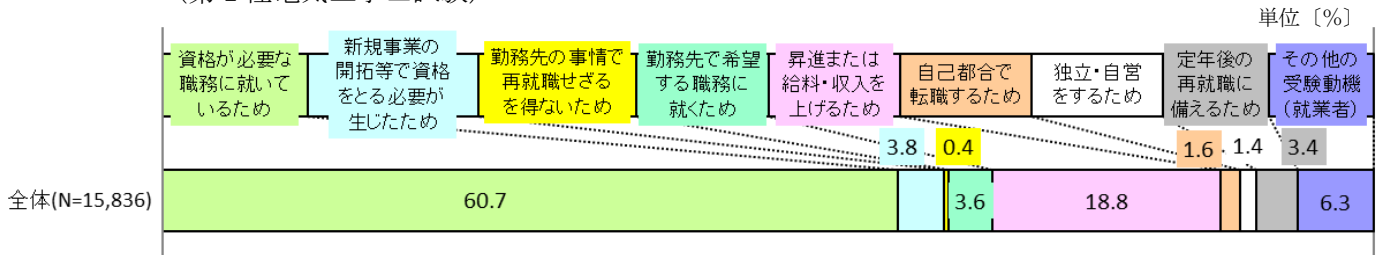
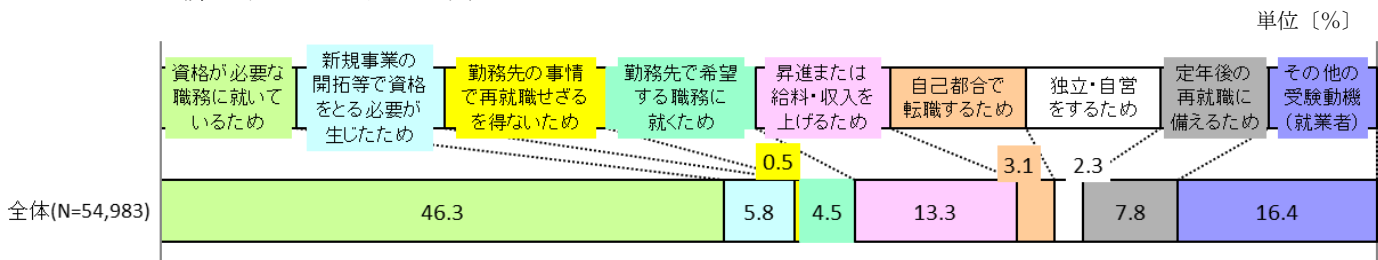


表-13 電気工事士試験受験動機（就業者）

(第1種電気工事士試験)



(第2種電気工事士試験)



<受験申込者数の増減要因等>

最後に、受験申込者の増減が大きい3試験（第3種電気主任技術者試験、第1種電気工事士試験、第2種電気工事士試験）について、学科試験・一次試験からの受験申込者に注視し、その要因を見ていきたい。

1. 第3種電気主任技術者試験

令和7年度の電気主任技術者試験（第1種・第2種・第3種）受験申込者の合計は、前した表-1のとおり約78千人で、令和2年度比12.1千人（18.1%増）増加している。

次に、第3種電気主任技術者試験受験申込者数の学生・就業者別推移を下表-14に示す。

受験申込者は、令和3年度比で学生が0.5千人増、就業者が4.7千人増、無回答が7.6千人増となっている。

全体的に受験申込者数の増加がみられる。

また、主要な業種以外の、「その他企業・団体等」の内訳をみたのが表-15であり、過去5年の変化をみても上位を占める業種に変化はない。

表-14 第3種電気主任技術者試験受験申込者数の推移

単位〔人、%〕

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	増加数	増加率%
	A				B	B-A=C	C/A
高校生	745	986	814	956	1,093	348	46.7
大学・短大・高専	1,372	1,848	1,380	1,319	1,501	129	9.4
その他学校	565	694	543	537	585	20	3.5
学生計	2,682	3,528	2,737	2,812	3,179	497	18.5
電気工事業	3,051	4,818	3,768	3,811	3,754	703	23.0
電力会社	2,113	3,077	2,443	2,360	2,437	324	15.3
保安協会・ビル管理会社	4,067	6,574	5,332	5,077	4,934	867	21.3
官公庁・学校（学生除く）	1,561	2,523	1,971	1,771	1,730	169	10.8
その他企業団体等	12,976	20,768	16,094	15,642	15,567	2,591	20.0
就業者計	23,768	37,760	29,608	28,661	28,422	4,654	19.6
その他（無職等）	1,980	3,274	2,572	2,651	2,060	80	4.0
無回答	25,255	41,367	35,893	32,504	32,890	7,635	30.2
合計	53,685	85,929	70,810	66,628	66,551	12,866	24.0

表-15 「その他企業団体等」内訳（第3種電験インターネット受験申込者アンケートより）

単位〔人〕

その他企業・団体等	計	電気機器製造会社	建設会社	石油、化学、紙パ製品製造会社	電気通信工事会社	電気鉄道会社	製造業・重工業（詳細不明）	食品製造会社	輸送用機械器具製造業	就業者その他
R03年度回答(注)	12,976	2,330	1,565	1,080	524	592	-	498	-	6,387
R04年度回答(注)	20,768	3,483	2,553	1,829	912	828	-	833	-	10,330
R05年度回答(注)	16,094	2,624	1,960	1,377	743	613	-	641	-	8,136
R06年度回答(注)	15,642	2,409	2,007	1,282	732	570	-	629	-	8,013
R07年度回答(注)	15,567	2,417	2,057	1,253	675	601	-	622	-	7,942

(注) インターネット申込者による回答

2. 第1種電気工事士試験

学科試験からの受験申込者は、下表－16のとおりで、令和3年度比で、学生0.1千人減、就業者0.5千人増、無回答5.3千人減となっている。

全体的には、5.2千人（11.4%減）の減少である。

表－16 第1種電気工事士学科試験受験申込者数の推移

単位〔人、％〕

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	増加数	増加率％
	A				B	B-A=C	C/A
高校生	2,946	2,141	1,974	2,508	2,987	41	1.4
大学・短大・高専	355	240	250	258	234	-121	-34.1
その他学校	519	404	377	409	453	-66	-12.7
学生計	3,820	2,785	2,601	3,175	3,674	-146	-3.8
電気工事業勤務	8,611	6,913	7,074	8,405	8,333	-278	-3.2
電力会社勤務	168	133	205	195	199	31	18.5
ビル管理会社勤務	1,559	1,027	1,329	1,684	1,573	14	0.9
その他勤務	4,943	3,925	4,545	5,669	5,731	788	15.9
就業者計	15,281	11,998	13,153	15,953	15,836	555	3.6
その他（無職等）	2,365	2,111	2,104	2,721	2,060	-305	-12.9
無回答	24,678	26,165	20,541	18,197	19,301	-5,377	-21.8
合計	46,144	43,059	38,399	40,046	40,871	-5,273	-11.4

表－17 「その他勤務」の内訳（第1種電気インターネット受験申込者アンケートより）

単位〔人〕

その他企業・団体等	計	電気通信 工事 会社	建設会 社	電気機 器製造 会社	電気機 器卸・小 売店	電気鉄 道会社	官公庁・ 学校	製造業・ 重工業 （詳細不 明）	石油、 化学、 紙パ製 品製造 会社	就業者 その他
令和3年回答数(注)	4,943	892	911	582	227	147	212	-	127	1,845
令和4年回答数(注)	4,856	923	899	514	215	132	207	-	139	1,827
令和5年回答数(注)	4,545	850	819	490	196	141	193	-	93	1,763
令和6年回答数(注)	5,669	1,100	992	542	247	152	252	-	139	2,245
令和7年回答数(注)	5,731	1,069	1,100	523	254	144	259	-	117	2,265

(注)インターネット申込者による回答

3. 第2種電気工事士試験

学科試験からの受験申込者は、下表－18のとおりで、令和3年度比で、学生0.08千人増、就業者3.1千人減、無回答8.4千人減となっている。

全体的には、1.8千人（10.4%減）の減少である。

また、主要な業種以外の、「その他企業・団体等」の内訳をみたのが表－19であり、前年度との変化をみても上位を占める業種に変化はない。

表－18 第2種電気工事士学科試験受験申込者数の推移

単位〔人、％〕

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	増加数	増加率％
	A				B	B-A=C	C/A
高校生	9,980	8,697	9,104	9,848	10,732	752	7.5
大学・短大・高専	2,384	1,509	1,784	1,749	1,897	-487	-20.4
その他学校	1,321	998	959	1,026	1,133	-188	-14.2
学生計	13,685	11,204	11,847	12,623	13,762	77	0.6
電気工事業勤務	10,782	7,770	8,196	8,540	9,419	-1,363	-12.6
電力会社勤務	667	508	520	558	610	-57	-8.5
ビル管理会社勤務	7,030	4,749	4,967	5,268	5,687	-1,343	-19.1
その他勤務	39,603	31,265	33,533	35,169	39,267	-336	-0.8
就業者計	58,082	44,292	47,216	49,535	54,983	-3,099	-5.3
その他(無職等)	15,517	12,652	13,431	14,263	8,857	-6,660	-42.9
無回答	87,341	95,588	78,352	72,020	78,947	-8,394	-9.6
合計	174,625	163,736	150,846	148,441	156,549	-18,076	-10.4

表－19 「その他勤務」の内訳（第2種電気インターネット受験申込者アンケートより）

単位〔人〕

その他企業・団体等	計	業種別								
		電気通信 工事 会社	建設会 社	電気機 器製 造 会社	電気機 器卸・小 売店	官公庁・ 学校	ガス会 社	製造業・ 重工業 (詳細不 明)	機械等 修理業	就業者 その他
令和3年回答数(注)	39,603	3,233	5,062	3,279	1,806	2,565	1,238	1,008	-	21,412
令和4年回答数(注)	36,626	3,106	4,896	2,829	1,561	2,314	1,146	927	-	19,847
令和5年回答数(注)	33,533	2,756	4,560	2,497	1,402	2,075	1,045	836	-	18,362
令和6年回答数(注)	35,169	2,961	4,805	2,515	1,599	2,101	1,193	820	-	19,175
令和7年回答数(注)	39,267	2,880	5,487	2,802	1,629	2,470	1,251	923	-	21,825

(注)インターネット申込者による回答

(参考)

調査に用いているアンケートの母集団について

本調査は、受験申込みを行った方から任意でご回答いただいたアンケートの結果をもとに集計している。

また、調査項目中、職業、受験動機等に関するご回答は、インターネットにて受験申し込みをされた方々にのみお願いしている部分がある。

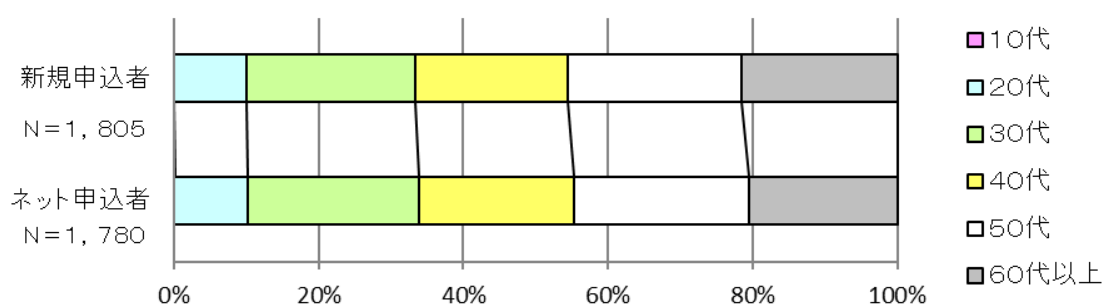
このため、調査結果においては、インターネット申込みに際しご回答いただいた結果をもとに集計した部分については、その旨注記している。

参考までに、各試験種別の令和7年度集計にあたっての母集団の年代別構成を以下に示す。

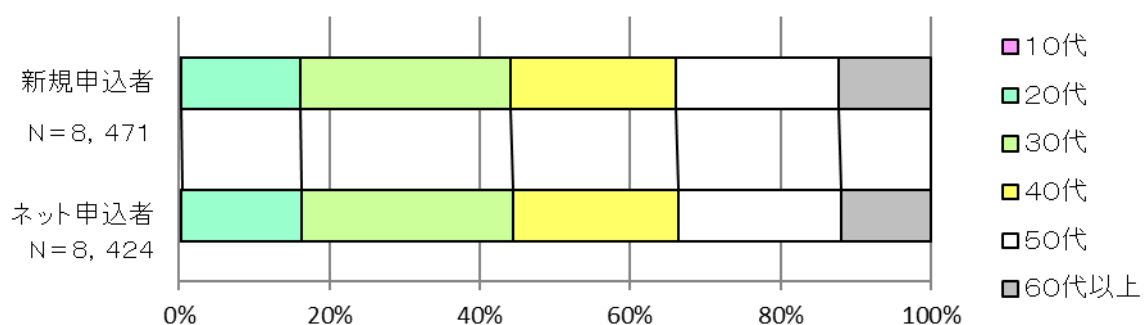
なお、本年度の申込者に占めるインターネット受験申込者の割合は全体の99.7%になっている。年代別構成については、電験2種の10代の申込者が減少している以外には、前年度と比較し大きな変化はない。

1. 電気主任技術者試験

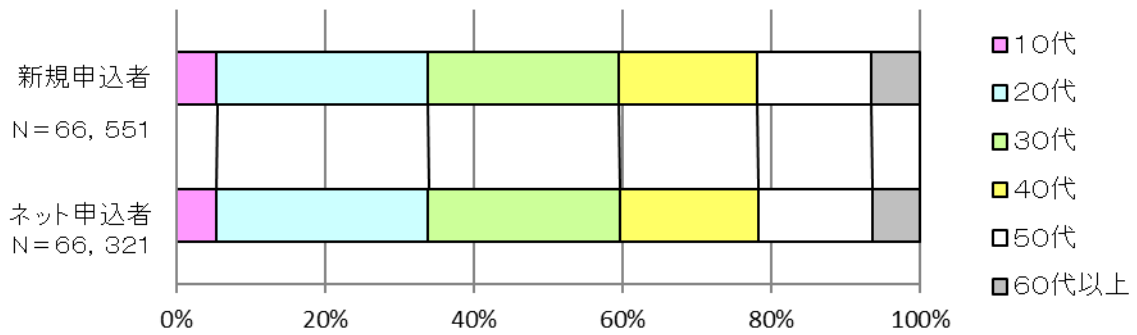
電験1種：R07年度年代別申込者構成



電験2種：R07年度年代別申込者構成

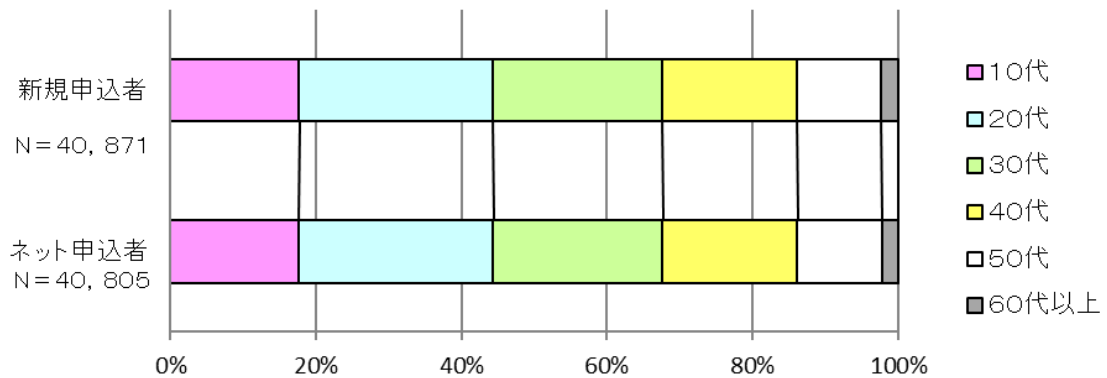


電験3種：R07年度年代別申込者構成



2. 電気工事士試験

電工1種：R07年度年代別申込者構成



電工2種：R07年度年代別申込者構成

